

北マリアナ諸島海外安全対策情報  
(2019年4月～6月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。一般的に対日感情は良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類の発生状況(件数)は、殺人(0件)、強盗(1件)、暴行・傷害(1件)、性犯罪(0件)、詐欺(0件)、麻薬(2件)、侵入窃盗(4件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む)(2件)、その他犯罪(1件)です。

昼夜を問わず侵入窃盗が確認されていることから、まずは施錠を徹底するよう心掛け、その上で現金や金目の物等の管理にも十分御注意ください。また、観光客を狙ったひったくりが確認されていることから、外出時はカバン等の所持品を車道側で持ち歩かない等所持品の携行方法を意識した上で、周囲の状況、特に後方に対しても注意を払うよう心掛けてください。特に、夜間時間帯に人通りの少ない場所、街灯が無い又は暗い場所を歩行する際は必要以上に注意を払うことが肝要です。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。

●4月11日朝、サイパン島南部オレイ地区にあるポーカー店で、女性がレジ係にナイフを突きつけ、現金650ドルを奪い、逃走した。

●4月23日午前、サイパン島南部ススペ地区にある住居に留守中男性らが侵入し、貴金属類を窃盗した。

●5月8日深夜、サイパン島中部ガラパン地区の路上で、女性観光客2人が歩行中、男性4人の乗った車が近づき、旅券、携帯電話、腕時計、通信機器の入ったショルダーバッグをひったくられた。

●6月11日朝、サイパン島東部カグマン地区の農場に何者かが侵入し、工具類を窃盗した。

●6月23日早朝、サイパン島中部キャピトルヒル地区にある住居に男性3人が侵入し、テレビやパソコンを窃盗した。住人は逃走した容疑者の1人から石で殴打され、顔面を負傷した。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題。

特にありません。